



関東支部 第 125 回(2010 年度)研究大会のご案内

2011 年、変化の年が来る！

会員・関係者各位

この夏の横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校で行なわれました、LET 設立 50 周年記念全国研究大会には、多くの方がお出でくださり、誠に有り難うございました。

通例、全国研究大会のホストとなった年は秋の大会を行なわないことも多いのですが、今年は、首都圏を離れず、その名も首都大学東京をお借りして行なう事となりました。今回は、秋の研究大会らしく、明日の授業に役立つ実践的な企画、関東支部の部会活動、公募プロジェクトの成果を中心にプログラムを構成しました。

特に、今後の英語教育全体に大きな影響を及ぼすであろう、2011 年度の小学校外国語（英語）活動元年の重要な課題については、部会企画と授業研究で皆さんと考えていきたいと思ひます。

さらに、e ラーニング研究研修部会企画のワークショップは、今話題のクラウド・コンピューティングと Google の授業応用の可能性を実践的に考える場となるでしょう。公募の研究発表 7 本も、幅広い課題をカバーし充実したものです。

年末、そして学期末を迎えるお忙しい時期ですが、どうぞ皆様お誘い合わせの上、南大沢キャンパスにお越し下さり、懇親会までご参加ください。カレンダーを取り替えるとともに、2011 年の授業に備えましょう！

2010 年 11 月

外国語教育メディア学会

関東支部長 森 田 彰

記

主	催	外国語教育メディア学会(LET)関東支部
期	日	2010 年 12 月 4 日(土曜日)
会	場	首都大学東京 南大沢キャンパス 6 号館 (〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1) http://www.tmu.ac.jp/access.html

外国語教育メディア学会関東支部事務局

〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8

東京慈恵会医科大学 国領校教員控室内

電話&ファックス: 03-3436-9590

E-mail: kanto-office@j-let.org

時 程

9:30 ~

受 付

首都大学東京 6号館 1階

10:00 ~ 11:40

eラーニング研究研修部会企画

6号館 403 教室

ワークショップ「クラウド・コンピューティングとしての Google の授業利用」

昨今のコンピュータ利用のトレンドであるクラウド・コンピューティングでは、処理するデータをローカルからネット側にあるサーバーに置くことで、大きな価値を生むとされている。その一つにインストールするソフトからネット上のサービスへの移行が挙げられる。その代表的な存在である Google Documents を語学授業でいかに利用するかについて Hands-on Workshop を行いながら考えます。特に Form の使い方に力点を置きます。

参加される方は予め Google ID を取得しておかれるようお願いします

峯 慎 一 (明治大学)
神 田 明 延 (首都大学東京)

10:00 ~ 11:40

研究発表・実践報告 I

6号館 401 教室

司 会 木村 美由紀 (東京慈恵会医科大学)

10:00 ~ 10:30 ① 「英語専攻学生のニーズに応えた CALL 教材の開発」

下 島 義 容 (拓殖大学)

南 紀 子 (創価女子短期大学)

10:35 ~ 11:05 ② 「ライティング活動における生徒の主体性
—1000 語レポートのライティング・プロセスの分析から—」

関 田 信 生 (東海大学教育開発研究所)

高 倉 利 一 郎 (東海大学教育開発研究所)

11:10 ~ 11:40 ③ 「どんな明示的なインターラクティブ・リーディング指導が
EFL 学習者にとって英語読解力向上に最も効果的か」

中 村 博 生 (新潟県立看護大学)

11:40 ~ 11:55

開 会 行 事

6号館 401 教室

総合司会 神田 明延(首都大学東京)

LET 関東支部長挨拶 森 田 彰 (早稲田大学)

会 場 校 挨拶 上 野 淳 (首都大学東京 副学長)

11:55 ~ 13:30

昼食・展示

6号館 402 教室

- <昼食> 生協食堂や近辺のレストランをご利用ください
<展示> 賛助会員による展示を行います

13:30 ~ 15:00

授業研究

6号館 401 教室

「小学校外国語活動におけるアクションリサーチ
—荒川区立峡田小学校での実践を通して—」

「LET 関東支部 2009 年度 公募プロジェクト」の一環として東京都荒川区立峡田小学校で児童の英語力発達や担任教員の英語授業に対する意識等に関する調査を進めている。本授業研究では実際の授業の様子や教員へのインタビューも紹介しながら研究2年目の成果を発表する。

杉山 明枝 (荒川区立峡田小学校)
カレイラ 松崎 順子 (東京未来大学)
コメンテーター 二宮 正男 (新宿区立落合中学校)

13:30 ~ 15:45

研究発表・実践報告 II

6号館 401 教室

司会 西堀 雅明 (横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校)
池山 和子 (恵泉女学園大学)

13:30 ~ 14:00 ① 「チャンク読みシャドーイング訓練のための
ウェブ教材開発」

湯舟 英一 (東洋大学)
峯 慎一 (明治大学)

14:05 ~ 14:35 ② 「発話単位としての呼気段落生成に関わる
音韻性作動記憶の役割
—音声データベースに基づくチャンク長の解析—」

田淵 龍二 (ミント音声教育研究所)
湯舟 英一 (東洋大学)

14:40 ~ 15:10 ③ 「Moodle 環境におけるシャドーイング練習のための
音声ポートフォリオの開発と活用」

熊井 信弘 (学習院大学)

15:15 ~ 15:45 ④ 「日本人英語学習者の中間言語の特徴
—持続的な学習者コーパス構築を目指して—」

山内 真理 (千葉商科大学)

15:05 ~ 16:35

早期外国語学習研究研修部会企画

6号館 401 教室

「小学校外国語活動：電子黒板を活用する授業づくり」

2011 年度より小学校高学年の外国語活動が必修となる。それに伴い、各小学校では子どもたちが外国語と触れ合い学び合う授業を目指して、その内容・指導方法の検討に入っている。文部科学省は 2009 年にテキスト「英語ノート①&②」と共に、そのデジタル教材を配布し、電子黒板を活用した授業を進めようとしている。当部会では、電子黒板を活用して、授業の内容を豊かにし、指導技術を高め、子どもたちが楽しみながら学べる方法を検討してきた。その一端を紹介したい。

古 谷 伸 彦 (横浜国立大学教育人間科学部附属小学校)
麻 田 美 晴 (カリタス小学校)
久 埜 百 合 (中部学院大学)

16:35 ~ 16:40

閉会の挨拶

6号館 401 教室

LET 関東支部事務局長 小 原 平 (東京慈恵会医科大学)

17:10 ~ 19:00

懇 親 会

ルヴェソンヴェール南大沢(首都大学内)

司 会 神 田 明 延 (首都大学東京)

申し込みは当日受付にて承ります。懇親会費は 3,000 円です。

発表者との懇談や参加者同士の情報交換の場としてご活用いただきたく、ふるってご参加ください。

会場詳細は以下 URL にてご覧いただけます

http://www.leversonverre-tokyo.com/restaurant_minamiosawa

参加者へのお願いとご案内

- 1) 参加費について
<会 員> 参加費は無料です。
2010 年度会費(7,000 円/学生 4,000 円)未納の方は受付で納入してください。
<団体会員> 一団体につき 1 名が無料で参加できます。
2 人目からは 1,000 円をお支払いください。
<非 会 員> 1,000 円(資料代) 学生も同額です。
- 2) 録音・録画についてはお断りしています。ご了承ください。
- 3) 駐車場はございませんので車でのご来場はご遠慮ください。